

# 第3回 東京国際空港再拡張事業に係る環境監視委員会 議 事 概 要

- 
- 【開催日時】 平成21年 3月19日（木） 15：00～17：00
- 【議 題】 ・東京国際空港再拡張事業に係る環境監視結果について  
・その他
- 【出席者】 清水委員長、小倉委員、猿田委員、時田委員、東京都、神奈川県、東京空港整備事務所、東京航空局
- 【開催場所】 羽田空港第一ターミナルビル 6F ギャラクシーホール B
- 【資 料】 資料-1 環境監視結果の概要について  
資料-2 東京国際空港再拡張事業に係る環境監視調査結果報告  
資料-3 今後の予定について
- 

## 1. 開会挨拶

## 2. 委員長挨拶

## 3. 議 事

### 3-1 東京国際空港再拡張事業に係る環境監視結果について

【資料説明】：事務局より、工事の進捗状況について説明。その後、大気環境・水環境の監視結果について報告した。

委 員： 大気環境において、NO<sub>x</sub>、SO<sub>x</sub> は想定していたよりも低い値だった。また、結果を見ると、建設作業の影響は出ていない。

委 員： 水環境の調査結果についても大きな変化は見うけられない。本日現場見学したが、栈橋のジャケット部分で付着生物が確認できた。本委員会の環境監視項目には該当しないが、今後、調査実施する予定はあるか。

事務局： 栈橋ジャケット部分での付着生物調査の予定はないが、観測櫓では付着生物の調査を行っており、分析については別の研究会が中心となって行っている。

委 員： 定期水質調査のうち、多摩川河口の汽水域でほう素が高い値を示した理由として海水の流入による影響を挙げているが、ほう素は海水の影響を受けやすいため、監視調査の際に潮汐を考慮して測定方法を設定する必要があるのではないか。

事務局： 水環境の資料編で塩分について掲載しており、海水の影響が確認出来る。

委員長： 汽水域におけるほう素については、海水の影響により高い値を示すため、観測の実施については事務局で検討して頂きたい。

事務局： 検討します。

## 第3回 東京国際空港再拡張事業に係る環境監視委員会 議 事 概 要

- 委員： 調査結果については、一般の方に公開されているのか。
- 事務局： 委員会資料について事務所のHPで公開している。また別途、関係自治体である東京都、千葉県、神奈川県については結果を報告している。
- 委員長： 今回の監視結果の報告内容を確認すると、特に工事の影響はないと判断できる。

### 3-2 その他

[今後の予定について]：

- 事務局： 平成 21 年度は委員会を 2 回開催し、必要に応じて大気環境 WG、水環境 WG を臨時で開催する予定である。